

留学報告書 アメリカ

サンディエゴ州立大学



学部学科:	情報通信学部 情報通信学科	留学時学年:	1年
期 間:	2024年8月14日 ~ 2024年9月14日		
	短期	計1ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

- ・授業時間数: 5
- ・科目名:

時間	月	火	水	木	金	土	日
例)9時~13時	○	○	○	○	○	○	Free
9時~3時15分	○		○			Free	Free
9時~11時45分		○		○		Free	Free
9時~11時45分					○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

15人程度

9割日本人

プリントや会話を通じて学習しました

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

オリエンテーションでミッドウェーミュージアムに行き他校の友達を作りました

土日は主にLAに行き野球を見に行ったりカリフォルニアディズニーに行くなど遠出しました

平日は学校が早く終わるため放課後に近くのビーチや球場に行きました

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

ブックストア
食堂
ポーリング場

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋1人で使用

様子: ホストファミリーが留学生を受け入れなれていたので不自由なく暮らすことができました。4人家族の中に混じって生活しましたが本当の家族のように接してくれてすごく暖かかったです。自由を尊重してくれるホストファミリーだったので門限などもなく自由にやりたいようにさせてもらい過ごしやすかったです。フィリピン系の人だったのでご飯もおいしかったです。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- 楽しかったこと: 友達と遠くまで遊びに行ったり学校帰りに近場に遊びに行ったりとにかく遊びに行ってサンディエゴを満喫しました。学内がとても広くポーリング場などが設置されているので学内にいても楽しめました。
- 苦労したこと: 言語の壁です。自分の言いたいことが伝わらなかったり、言いたいことが言えず悔しかったです。また、ホストファミリーや先生、旅行先の人に何を言われているのかわからず混乱することがありました。

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) 語学力の向上: 言い回しを変えて自分の言いたいことを伝えることができるようになったり、現地の発音やスピードに耳が慣れていき聞き取りがしやすくなります。日常会話の中で知らない単語が出てくるのでそれを自分で調べることで語彙力が向上した気がします。
- 2) 専門知識の向上: 大学の専門が情報通信なのでそこに関する専門知識の向上には関係があまりありませんでしたがプレゼンテーションの仕方やグループワークの進め方など基本的な部分での成長はできたと思います。
- 3) 自己成長など: 私はとても人見知りなので自分から話しかけに行ったり行動することができませんでしたがこの1か月を通じて積極性や自己表現の大切さを学び私自身も変わらなければと思うきっかけになり、自ら話しかけたりどこに行きたいと意思表示をするようになりました。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

留学をすることでその国の生活習慣に身を置くことができ学びに直結するのでとてもいいことだと思います。私が今回学んだことはやりたいこと言いたいことをとにかくやってみる、言ってみることが何よりも大切ということです。失敗することやわからないという顔をされることもあると思いますが優しい人が多いので経験のためにやれるだけやった方が得だと思います。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目 ※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	986,010
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	27,330
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	120,560
現地からの奨学金がある場合	
お土産代や個人的な買い物	134,000
その他()	
留学に関する費用の総額	1,312,900

